

石神井から 世界へ羽ばたく！「石神井 Int'l オーケストラ」 第2回定期演奏会まで、残すところ半年！



昨年末に行われたジルベスターコンサートでは、団員の皆さん一人一人が、熱心に準備・練習をされ、楽しく演奏を披露されました！来年以降も、この企画が続いて行く事になると思います。素晴らしい演奏会でした！さて、それも束の間！定期演奏会までもう約半年です。一首でも多く、より良い演奏をして、昨年より圧倒的にレベルの高い演奏に行きましょう！また、昨秋より、団員の数も増えて、段々と質の高い演奏も目指せるようになってきました。国際色豊かにもなり、英語があちこちで飛び交うようになりました。楽器を通して英語を学びたい！国際交流がしたい！そんな機会が得られるオーケストラとしても有名になっていくかもしれませんね！（音楽監督・常任指揮者 西谷 国登）

INTERVIEW

チェロ講師

モウリ キョジン
毛利 巨塵



Q：講師として参加され約1年が経ちました。石オケとの出会い、そして毛利先生から見る石オケの特徴を教えてください

毛利：私の生徒の何人かが、私に一言の断りも無く、私の全く知らないオーケストラに参加していたらしく、ある日出し抜けに「先生こんなの知ってます？」と石オケのチラシを見せられた。「ええっ何これ！こんなの有るんだ！はあ、西谷さん！……奇特な人がいるもんだね！一度見学させてもらおう！」と出かけたのが運の尽き。というよりも甚だ幸運だったと言うべきか。地元で歩いて行けるところで仕事ができるなんて、何とありがたい！それにコンダクターのキャラが素晴らしい。明るくてプレーキが無い！（ちなみに、世の中で「プレーキが無い人」というのは希少な存在で、私の「短い」人生において、今までに同級生の天才オルガニストの酒井君と、尊敬するフラシヨ先生くらいしか知らない。独断すれば、実はこれこそ大芸術家の素質であると言える。西谷さん万歳！）だから団員の皆さんも、<もちろん個人的な課題は多々有るにせよ> 屈託が無い生き生きしている。雰囲気が良い。練習に参加するのは毎回とても楽しみだ。個人的な課題はもちろん私にも有って、日々格闘している。苦勞して取り組んだ課題については多分アドバイスを可能なので、何についても（正誤は保証の限りではないが、）質問は大歓迎！せいぜいこき使っていたきたい！

Q：第2回定期演奏会で演奏されるチェロ・コンチェルトについて聞かせてください



第1回コースオケ定期演奏会。左手前は教え子の彩美ちゃん

毛利：今回いきなり西谷さんとコンチェルトの話になり、昔何度か弾いた「クリスチャン・バッハ」のコンチェルトを、埃を払って弾き直してみたいと思い、弦楽伴奏だしちょうどいいかなとも考えて、共演させていただくことにしました。この曲はフランスの贗作の達人、ヴィオラ奏者の「アンリ・カサドシュ」（1879-1947）によって「クリスチャン・バッハのコンチェルト」として発表されたもので、様式的、情緒的に全くクリスチャン・バッハの作品ではありません。にもかかわらず、この曲は多くの人々の心を動かす力があると思います。ことに「葬送の祈り」とも言うべき、深い情趣を湛えた第二楽章は、比類の無い美しさを持っています。襟を正して演奏させていただきますので、皆様よろしくお願ひいたします！

EVENT INFORMATION

♪ヴァレンタインコンサート

- ・日時 2015年2月14日（土）13:45 開場 14:30 開演
- ・場所 武蔵ホール
- ・曲目 バッハ：無伴奏パルティータ第2番よりシャコンヌ、宮城道雄：春の海、シューベルト：ピアノ五重奏「鱒」、他
- ・出演 西谷国登 (Vn)、毛利巨塵 (Vc)、坂田麻里 (Pf)、安藤梨乃 (Va)、佐藤有 (Cb)、岡部梢 (Koto)

石オケの音楽監督・常任指揮者である西谷先生の無伴奏、石オケの講師陣を交えてのピアノ5重奏、さらには箏とヴァイオリンの共演など、盛りだくさんの内容となっております。ご興味のある方は、是非ご来場ください！

申し込み：/Eメールより nkunito@gmail.com
(お名前、ご連絡先、予約枚数をお知らせ下さい)
/ウェブサイトより www.nkunito.com
/または、右のQRコードより



♪石神井 Int'l ユースオーケストラ第2回定期演奏会

- ・日時 2015年6月21日(日)13時半頃開演予定(時間未定)
- ・場所 練馬文化センター小ホール
- ・曲目 モーツァルト：ディヴェルティメント (K.138)、ハイドン：弦楽四重奏曲第67番「ひばり」、サラサーテ(西谷国登編)：ツイゴイネルワイゼン ソロ：伊東佑樹

♪石神井 Int'l オーケストラ第2回定期演奏会

- ・日時 2015年6月21日(日)18時半頃開演予定(時間未定)
- ・場所 練馬文化センター小ホール
- ・曲目 メンデルスゾーン：弦楽交響曲第2番、クリスチャン・バッハ：チェロコンチェルト ソロ：毛利巨塵、ドヴォルジャーク：弦楽四重奏第12番「アメリカ」

※定期演奏会はいずれも入場無料です

RECRUITMENT ☆総合オケ・ユースオケ団員募集

○募集パート

ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス

○入団基準

総合オケ：原則、大学生以上。ポジション移動が出来る事。協調性と向上心が有り、なおかつ楽しみながらオーケストラ活動をしたい方！

ユースオケ：小学生～高校生。ヴァイオリンは、ポジション移動できる事が好ましい。小学生は保護者の同伴をお願いします。

○練習日・・・基本的に月2回土曜日

夕方(ユースオケ)、夜(総合オケ)

※演奏会前は臨時練習あり

○練習場所・・・練馬区近辺

(主に石神井公園ふるさと文化館)

○入団費・団費

総合オケ、ユースオケともに

入団費 3,000円、団費 3,000円/月

詳細は石オケウェブサイトをご参照ください→
<http://shakuoke.com> & <http://shakuoke.com/youth>

petit! NEWS 新、石オケウェブサイト完成！

石オケの新しいウェブサイトが完成しました！デザイナーの松崎亮仁氏によるデザイン。写真が多く用いられ pop で見やすく、スマートフォンでも閲覧しやすく作られています。ぜひご覧ください！

総合オケ



←トップページ

ユースオケ



若い頃から孤高のチェリストと
言われている(だから一人っ
きりで弾く仕事ばかりだ。)

東京芸術大学付属音楽高等学校、同
大学楽器科、同大学院卒業 大学院
において、フランスの名チェリスト
故レーヌ・フラシヨ教授の薫陶を受
ける(約2年半) 東京ハイドン合
奏団、東京ヴィヴァルディ合奏団、
東京ゾリステン、あるて室内管弦楽
団、シュトルム合奏団、東京室内管
弦楽団などの首席チェリストを歴
任。現在釧路交響楽団音楽監督 国
外では、ロンドン、エディンバラ、
グラスゴー、ウィーン、アルコイ(スペイン)などの都市でリサイタルを
開催し、絶賛を博している 1987年にピアニスト坂田麻里と結成した
「デュオ・シャブラン」の東京での公演は好評のうちにこの5月に27回
を終えた。(このデュオによるスペイン音楽を収めたCD「パッション1」
は音楽芸術誌上で絶賛されている) バロック音楽から現代作品まで幅広い
レパートリーを持ち、特に近年は自作品の演奏にも力を注いでいる 国内
では毎年各地でデュオ、あるいはソロで沢山のコンサートを行っている。
北海道の釧路博物館での無伴奏コンサートは30年30回を数える。釧新(釧
路新聞)郷土芸術特別賞受賞



「ヴィオラが結んだ石オケとの
ご縁」

「顎で挟む練習だけでもいいから今す
ぐに始めるべし」と言う友人の言葉に
背中を押され、ヴィオラにチャレンジ
して早4年と10か月が経ちました。
今ではその助言に感謝です。と言うの
もその友人とのご縁で石オケ創設時
からオーケストラの響きの中に身を置
くことが出来たからです。聴く側から弾
く側に、という長年の夢がなかったの
です。まだまだ譜面通りに弾くことは
出来ないのですが、6月の第二定期
演奏会を目指して頑張っています。そ

していつの日かソロで弾けるようなレベルになりたいという夢のような望み
が原動力となって、毎日ヴィオラとのつきあいが続いています。

【生まれ】東京都新宿区 辰年 さそり座【職業】大手エンジニアリング会社
にてプロジェクトマネージャ、部長、本部長を歴任し、関連会社の代表取締
役社長を経て定年退職。この間出張した国は30か国に及ぶ。現在はオウン
ライフレイターとして活躍中。【著書】プロジェクトマネジメント 成功
するための仕事術(共著/日本能率協会)【マイヴィオラ】1927年ドイツ製
385mm【先生】東京フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者 手塚貴子氏に
師事【いつかは弾いてみたい曲】シューベルト アルペジオーネソナタ、ブラ
ームス ヴィオラソナタ第1番、2番、J.S. バッハ マタイ受難曲、ベートーベン
交響曲第9番、マーラー交響曲第3番

石オケ STATS 総合オケのメンバーに、今後演奏したい曲を聞いてみました
(回答者のパート: Vn, Va, Vc)

<弦楽曲> ヴィヴァルディ: ヴァイオリン協奏曲第4番「冬」/ バッハ: Concerto for 2 Violins in d / バッハ:
シャコンヌ(BWV1004)の弦楽合奏版(ニールセン編) / ヴィヴァルディ: 調和の靈感 Concerto Op.3-8 in
a RV 522 / ハイドン: 弦楽四重奏曲第77番「皇帝」/ パッヘルベル: カノン/ コレリ: クリスマス協奏曲
/ ベートーベン: 交響曲第1番第1楽章(弦楽四重奏版) / ウィリアムズ: グリーンズリース幻想曲(弦楽
合奏版) / チャイコフスキー: 弦楽セレナーデ/ ブラームス: 弦楽六重奏曲第1番 / ドヴォルザーク: 弦楽セ
レナーデ <管弦楽曲> モーツァルト: 交響曲第35番「ハフナー」/ スメタナ: モルダウ/ リムスキー=
コルサコフ: Flight of the bumblebee / ホルスト: 惑星/ ビゼー: カルメン/ チャイコフスキー: 「白鳥の湖」
/ シュトラウス: 美しく青きドナウ/ シベリウス: 交響曲第2番/ ブラームス: ハイドンの主題による変奏
曲/ バッハ: プランデンブルグ協奏曲3番、5番 / ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」/ ベートーベン: 交響曲第1番 / ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスター
ジンガー」前奏曲 / サン=サーンス: 交響曲第3番「オルガン付き」/ バッハ: 管弦楽組曲第1番 / メンデルズゾーン: 交響曲第4番「イタリア」/ モーツァルト: 交響曲第29番



講評: 西谷 国登(音楽監督・常任指揮者)
皆さんの選曲、結構思ったより幅が難曲から
名曲まで広いですねえ! 是非この先10年以
内に全てやりたいですね! 次回は、このリ
ストを参考に、選曲をしてみますね! 管弦楽
は私も早くやりたいです!

団員の声 ユースオケのメンバーに、「石オケってどんなオケ?」「西谷先生ってどんな先生?」かを30文字で書いてもらいました!

「賑やかで面白くて楽しい!」
「優しくおもしろい」
「楽しい。賑やか。みんな頑張る。」
「かなりおもしろい! パワフル! 教え方がうまい。」
「レベルが高くて大変!
でもとっても楽しい!」
"The Shakuji Youth Orchestra is like a Community - a family.
We are connected and when we play, it flows very nicely."
"Kuni is the best teacher I've ever had. He motivates me to play my best."
「いろいろな学年の子がいて、皆で音を合わせる瞬間が楽しいです」
「いつも明るく楽しい先生です。先生のおかげで、とても上達しました」
"Kuni is dedicated, kind, and funny."
「石オケは、楽しくて面白くて、
行くと元気が出るオケです」
「楽しいオケです!」
「いつも笑っていて楽しい先生」



ユースオケ第2定期演奏会でツィゴイネ
ルワイゼン(サラサーテ、西谷国登編)のソリ
ストを務める、伊東 佑樹先生(ヴァイオリン
講師)にも書いていただきました!
「日常忘れている大事なことを学べる」
「たくさんのエネルギーをくれる」
ひと言プロフィール: 故田中千香士氏の元で西谷国登の兄弟子に
当たる。現在、東京ニューシティ管弦楽団に在籍、M&M オーク
ストラコンサートマスター。

石神井 Int'l オーケストラとは?
2013年8月に、石神井公園を拠点に音楽監督・西谷国登
氏により創立された弦楽オーケストラ(通称『石オケ』)。
『石神井 Int'l オーケストラ』(総合オケ)と、期待の学生
からなる『石神井 Int'l ユースオーケストラ』(ユースオケ)。
アメリカへの遠征など国際的な活動も視野に入れ、地元
や地域コミュニティーとも連携。設立にあたり練馬まち
づくりセンター登録団体として認可。一流の講師陣をお
迎えしてレベルを高めながら、数年後にフルオーケス
トラ(管弦楽団)新設を目指す。2014年6月には第1回
定期演奏会を文京シビックホールにて開催し好評を得る。



石オケ写真館 ~2014年12月28日ジルベスターコンサート~
右: "Pinguin Quartett" による、ハイドン 弦楽四重奏曲第77番「皇帝」
右下: "ヴィオラデュオ「空」と仲間たち」による、
J.S. バッハ プランデンブルグ協奏曲第6番
なんと、ヴィオラ・ダ・ガンバ2本にチェンバロを含むフル編成!
下: 集合写真「どかーん!」

~編集後記~
ジルベスターコンサートは大盛り上がりでした!
今後も一致団結し、素晴らしい音楽を披露していきます!
新聞へのご意見、ご要望は shakuoke@gmail.com までお寄せください